中山 11R 発走 15:45

第38回 フラワーカップ(GⅢ)
(3歳・オープン・牝馬・国際・特指・馬齢)

本紙の見解　ミアネーロが巻き返す

ミアネーロに期待する。前走の菜の花賞は、抜群の手ごたえで直線に向いたが、再三狭くなり完全に脚を余した形。新馬Vの際も抜け出して急に外にヨレたように、血統的に精神面で難しいところはあるが、素質・脚力は互角以上と判断。カニキュルは、小回りの千八を克服なら、逆転の目も十分にある素質馬。以下にカンティアーモが続く。〔郡〕

中山11R
馬単
5⇄6
5⇄2
5⇄8
6⇄2
5⇄9
5⇄4
5⇄10
3連単フォーメーション
1着 5 ▼
2着 2 4 6 8 9 10 ▼
3着 2 4 6 8 9 10
(30点)

3連複
2 5 6
5 6 8
5 6 9
4 5 6
2 5 8
2 5 9
2 4 5
5 8 9
4 5 8

データ

持ちタイム　2 10 12 11 4
距離の適性　5 2 7 12 9
将来性　2 5 6 10 7
攻め馬状態　5 2 1 6 11

❶前走＝重賞出走〔1-1-29〕(右下は過去10年の成績)
▼カンティアーモのデイリー杯⑥着はリズムの悪い走りで4コーナー最後方。気性の難し

レース展開

【先行・好位を狙いたい馬が多い。中山千八は1コーナーまでの距離が短く、最初のポジション争いは大事。平均から速め】

外 内
↑ ⑪ ⑧ ④ ⑨ ③ ⑩ ❼ ❷ ① ⑫ ⑥ ❺
逃げ 好位 中団 後方
平均ペース

▼テリオスサラの前走は本来のさが出たか。立て直して鞍上ルメールも。ここが試金石。

▼フォーザボーイズの前走はスタート直後に外逸走で2～3馬身のロス。②着でも能力は見せた。スタート正常なら中山千八は合いそう。

▼ミアネーロの前走は直線でゴチャついて不利。突き抜けそうな手ごたえはあり、0秒2差なら悲観する必要なし。

▼ラビットアイはつぼ賞④着とはいえ、骨っぽい牡馬が相手。横山典騎手は今年、中山コースの重賞⑦①④①着。

▼ホーエリートのフリージア賞⑦着は直線で進路がなく、脚

11R 馬番連複

1	6	139	8	46.7
2	7	609	9	29.2
3	8	564	10	18.5
4	9	345	11	70.9
5	10	237	12	20.6
6	11	728	7	
7	12	258	8	230
8	4		9	150
9	5	23.8	10	95.3
10	6	20.6	11	324
11	7	106	12	106
12	8	93.1	8	
2	9	58.2	9	131
3	10	36.9	10	83.4
4	11	141	11	289
5	12	41.0	12	92.8
6	5		9	
7	6	11.9	10	52.1
8	7	61.5	11	199
9	8	53.8	12	58.0
10	9	33.6	10	
11	10	21.3	11	126
12	11	81.8	12	36.8
3	12	23.7	11	
4	6		12	141
5	7	53.3		

❷前走1勝クラス〔6-4-7-40〕

▼フォーザボーイズの前走は1勝クラス(芝1480m)1着。4角先頭から押し切る強い内容。ただ、相手関係が楽だったのは確か。

▼ラビットアイはつぼ賞④着とはいえ、骨っぽい牡馬が相手。横山典騎手は今年、中山コースの重賞⑦①④①着。

▼ホーエリートのフリージア賞⑦着は直線で進路がなく、脚

中山芝1800m ジョッキー連対率ベスト10

①ルメール	.429
②横山和	.293
③横山武	.250
④Mデムーロ	.238
⑤戸崎	.231
⑥三浦	.228
⑦北村宏	.203
⑧石川裕	.179
⑨石橋脩	.176
⑩菅原明	.156

2019～2023年 30騎乗以上

枠番 馬番 馬名 毛色 性齢 負担重量 騎手 騎乗成績 クラス賞金 総賞金 厩舎

⑫ 桃 ⑧ 11 テリオスルル 牝3 55 横山和 0 0 0 0 1勝 400 1150 加藤征(東)

アルアイン
エピファネイア
ギエム未登録
(メダグリアドーロ 鹿毛)
(カゼルタ4勝 青鹿毛)
フォーザボーイズ 牝3 55 松岡 0 0 0 0 1勝 400 992 田島俊(東)

ライオンRH 浦河日成
2022 1 0 0 0 1,352万円
2023 0 0 0 0 0円
2024 0 0 0 0 0円
中芝1352[2] 東芝1480①
ノーザン
1月19日生

阪芝1337① 東芝1480⑩
エヴダンシア現 ショウナンバシット現
ベリーヴィーナス現 グランドグランド⑩ グランドホール グランドエロー
スーパーフェザー ラブアンバサダー
4月9日生
3新⑧ 9.3 新馬 1 芝外1496 458 ⑤0.5 55戸 崎 13ｸﾋﾞ7ｴ4 1 1 1 1 37.0 逃切る 34.4 コンドライト
母 父 母父 芝:◎短◎短 ダ:△中△中

⑪ 橙 ⑦ 9 ラビットアイ 牝3 55 横山典 1 0 0 3 1勝 400 986 鈴木孝(美)

エピファネイア
ティーエスベリー0勝
(ニューアプローチ 鹿毛)
ラビットアイ 牝3 55 原 0 0 0 0 1勝 400 730 田島俊(東)

△ △ △ △ ◎ △
△ △ △ △ ▲ △
ノーザン
3月10日生
京芝1472④ 阪芝2026④
ホーエリート 牝3 55 石川裕 0 0 0 0 1勝 400 1538 中 村(栗)

△ △ △ △ ▲ △
△ △ △ △ ▲ △
ノーザン
4月24日生
東芝1497❶ 東芝2002⑥
母 父 母父 芝:◎中◎ダ:良◎良◎

⑧ 緑 ⑥ 7 エルフストラック 牝3 55 石川裕 0 0 0 0 1勝 400 1538 中 村(栗)

カリフォルニアクローム
スペルオンミー2勝
(ダイワメジャー 黒鹿毛)
エルフストラック 牝3 55 石川裕 0 0 0 0 1勝 400 1538 中 村(栗)

△ △ △ △ ▲ △
△ △ △ △ ▲ △
ノーザン
3月9日生
中芝1507[2] 阪芝2021③
マルコタージュ 牝3 55 杉 原 1 0 0 0 1勝 620 小島茂(東)

△ △ △ △ △
△ △ △ △ △
社台RH
5月10日生
東芝1501①

⑥ 黄 ⑤ 5 カニキュル 牝3 55 戸 崎 0 0 0 0 1勝 400 840 菊 沢(東)

ドゥラメンテ
シャルール4勝
(ゼンノロブロイ 黒鹿毛)
ミアネーロ 牝3 55 津 村 1 0 0 0 1勝 400 827 林 (東)

◎ ▲ ○ ○ ◎ △
○ ◎ ◎ ◎ △ ◎
社台RH
5月5日生
東芝1595①
ノーザン
2月16日生
中芝1336⑤ 中芝1496①

青 ④ 4 テリオスサラ 牝3 55 石橋脩 0 0 0 1 1勝 400 1166 高柳瑞(東)

ロジャーバローズ
アルジェント0勝
(シャマーダル 鹿毛)
テリオスサラ 牝3 55 石橋脩 0 0 0 1 1勝 400 1166 高柳瑞(東)

◎ ○ △ △ △ △
△ ○ △ △ △ △
ノーザン
3月21日生
東芝1338⑦ 中芝1487[1] 新芝2048③

赤 ③ 3 スティックバイミー 牝3 55 B 菅原明 0 1 0 0 1勝 720 伊藤大(東)

ルーラーシップ
モルトフェリーチェ0勝
(ディープインパクト 黒鹿毛)
スティックバイミー 牝3 55 B 菅原明 0 1 0 0 1勝 720 伊藤大(東)

ノーザン
4月19日生
中芝1527[3]

黒 ② 2 カンティアーモ 牝3 55 ルメール 0 0 0 0 1勝 720 木 村(栗)

エピファネイア
リビアーモ6勝
(アドマイヤベガ 黒鹿毛)
カンティアーモ 牝3 55 ルメール 0 0 0 0 1勝 720 木 村(栗)

◎ ◎ △ ◎ ○ ▲
◎ ◎ △ ◎ ○ ▲
ノーザン
3月1日生
京芝1351[6] 新芝1464①

白 ① 1 ヒラボクミニー 牝3 55 田 辺 0 0 0 0 1勝 400 620 村 田(東)

ミッキーアイル
ヒラボクロマンス1勝
(アグネスデジタル 鹿毛)
ヒラボクミニー 牝3 55 田 辺 0 0 0 0 1勝 400 620 村 田(東)

ノーザン
4月8日生
中芝1360①

芝内1800

レコード 1.44.9
サクラプレジデント
57 武 豊
04年2月29日

〔今回推定タイム〕
良 1.47秒台
重 1.48秒台

〔成績の見方〕
①2東⑫ 5.29 ダービーG定量 1 芝2240 502 ⑧0.0 57川 田 18ｸﾋﾞ3ｴ3 8 8 8 37.0 中位伸 33.3 サトノダイヤ
①②③④⑤⑥⑦⑧⑨
①場所(馬場状態)月日
②競走名 条件 着順
③距離 時計
④体重 ペース 秒差
⑤負担重量 騎手
⑥頭数 枠順 人気
⑦通過順 前半3F
⑧短評 後半3F
⑨1着または2着馬名

※ペースの表記
Ⓢ…スローペース
Ⓜ…平均ペース
Ⓗ…ハイペース

※通過順の○数字は不利を示す。
※後半3Fの太字はメンバー中最速であったことを示す。

馬場状態 10 ①良 ②稍 ③重 ④不重稍良
賞金(万円) ①3800 ②1500 ③950 ④570 ⑤380

脚質別連対数
出走間隔 成績
重賞成績
①着 ②着 ③着 ④着 ⑤着 着外
勝利コース数 勝利度数
芝重巧拙・勝利度数

⑫ 桃 ⑧ 11 フォーザボーイズ 牝3 55 横山和 0 0 0 0 1勝 400 1150 加藤征(東)

アルアイン
エピファネイア
ギエム未登録
(メダグリアドーロ 鹿毛)
(カゼルタ4勝 青鹿毛)
フォーザボーイズ 牝3 55 横山和 0 0 0 0 1勝 400 1150 加藤征(東)

ライオンRH 浦河日成
2022 1 0 0 0 1,352万円
2023 0 0 0 0 0円
2024 0 0 0 0 0円
中芝1352[2] 東芝1480①
ノーザン
1月19日生
新馬 1 芝外1496 458 ⑤0.5 55戸 崎 13ｸﾋﾞ7ｴ4 1 1 1 1 37.0 逃切る 34.4 コンドライト
母 父 母父 芝:◎短◎短 ダ:△中△中

⑩ 橙 ⑦ 9 ラビットアイ 牝3 55 横山典 1 0 0 3 1勝 400 986 鈴木孝(美)

エピファネイア
ティーエスベリー0勝
(ニューアプローチ 鹿毛)
ラビットアイ 牝3 55 横山典 1 0 0 3 1勝 400 986 鈴木孝(美)

△ △ △ △ ◎ △
△ △ △ △ ▲ △
ノーザン
3月10日生
京芝1472④ 阪芝2026④
エヴダンシア現 ショウナンバシット現
ベリーヴィーナス現 グランドグラン⑩ グランドホール グランドエロー
スーパーフェザー ラブアンバサダー
4月9日生
3新⑧ 9.3 新馬 1 芝外1496 458 ⑤0.5 55戸 崎 13ｸﾋﾞ7ｴ4 1 1 1 1 37.0 逃切る 34.4 コンドライト
母 父 母父 芝:◎短◎短 ダ:△中△中

⑧ 緑 ⑥ 7 エルフストラック 牝3 55 石川裕 0 0 0 0 1勝 400 1538 中 村(栗)

カリフォルニアクローム
スペルオンミー2勝
(ダイワメジャー 黒鹿毛)
エルフストラック 牝3 55 石川裕 0 0 0 0 1勝 400 1538 中 村(栗)

△ △ △ △ ▲ △
△ △ △ △ ▲ △
ノーザン
3月9日生
中芝1507[2] 阪芝2021③
グリモリオ② プラウドウィッチ⑩現 ハリーズコメット
4月24日生
母 父 母父 芝:◎中◎ダ:良◎良◎

⑥ 黄 ⑤ 5 カニキュル 牝3 55 戸 崎 0 0 0 0 1勝 400 840 菊 沢(東)

ドゥラメンテ
シャルール4勝
(ゼンノロブロイ 黒鹿毛)
カニキュル 牝3 55 戸 崎 0 0 0 0 1勝 400 840 菊 沢(東)

◎ ▲ ○ ○ ◎ △
◎ ▲ ○ ○ ◎ △
社台RH
5月5日生
東芝1595①
ノーザン
2月16日生
中芝1336⑤ 中芝1496①
グリモリオ② ブラウドウィッチ⑩現 ハリーズコメット
4月24日生
母 父 母父 芝:◎中◎ダ:良◎良◎

⑤ 青 ④ 4 テリオスサラ 牝3 55 石橋脩 0 0 0 1 1勝 400 1166 高柳瑞(東)

ロジャーバローズ
アルジェント0勝
(シャマーダル 鹿毛)
テリオスサラ 牝3 55 石橋脩 0 0 0 1 1勝 400 1166 高柳瑞(東)

◎ ○ △ △ △ △
◎ ○ △ △ △ △
ノーザン
3月21日生
東芝1338⑦ 中芝1487[1] 新芝2048③
初仔 サドキンザン ハナウマ ラムケイ
4月19日生
中芝1527[3]

④ 赤 ③ 3 スティックバイミー 牝3 55 B 菅原明 0 1 0 0 1勝 720 伊藤大(東)

ルーラーシップ
モルトフェリーチェ0勝
(ディープインパクト 黒鹿毛)
スティックバイミー 牝3 55 B 菅原明 0 1 0 0 1勝 720 伊藤大(東)

ノーザン
4月19日生
中芝1527[3]

③ 黒 ② 2 カンティアーモ 牝3 55 ルメール 0 0 0 0 1勝 720 木 村(栗)

エピファネイア
リビアーモ6勝
(アドマイヤベガ 黒鹿毛)
カンティアーモ 牝3 55 ルメール 0 0 0 0 1勝 720 木 村(栗)

◎ ◎ △ ◎ ○ ▲
◎ ◎ △ ◎ ○ ▲
ノーザン
3月1日生
京芝1351[6] 新芝1464①
母 父 母父 芝:◎中◎ダ:良△長△中

② 白 ① 1 ヒラボクミニー 牝3 55 田 辺 0 0 0 0 1勝 400 620 村 田(東)

ミッキーアイル
ヒラボクロマンス1勝
(アグネスデジタル 鹿毛)
ヒラボクミニー 牝3 55 田 辺 0 0 0 0 1勝 400 620 村 田(東)

ノーザン
4月8日生
中芝1360①
母 父 母父 芝:◎短◎短 ダ:◎中

① 枠馬番 母の父 馬名 毛色 性齢 負担重量 騎手 騎乗成績 クラス賞金 総賞金 厩舎

小木曽大祐 久保木正則 黒津紳一 郡和之 中西徹

本紙

平田修	鈴木美江子	ライオンRH	吉田晴哉	サンデーR	社台RH	キャロットF	白百老F	社台RH	シルクレーシ	栗ニッシンHD	栗ニッシンHD	英樹	シルクレーシ	平田牧場	騎手		
栗ノーザン	栗ノーザン	浦河日成	白百老F	栗ノーザン	栗社台ファ	栗ノーザン	白百老F	栗ノーザン	栗ノーザン	び飛野牧場	び中田英樹	栗ノーザン	栗ノーザン	浦辻牧場	生産牧場		
中芝1352[2] 東芝1480①	阪芝1337① 東芝1480⑩	京芝1472④ 阪芝2026④	東芝1497❶ 東芝2002⑥	中芝1507[2] 阪芝2021③	東芝1501①	東芝1595①	中芝1336⑤ 中芝1496①	東芝1338⑦ 中芝1487[1] 新芝2048③	中芝1527[3]	京芝1351[6] 新芝1464①	中芝1360①	最高時計	1400 1600 1800 2000	着順			
0 1 0 0 1 0 1 1 0 1 0 0 0 0 0 0	0 1 0 0 1 0 1 1 0 1 0 0 0 0 0 0	0 1 0 0 1 0 0 0 0 3 0 0 0 2 0 2	0 1 0 0 1 0 0 0 0 1 0 0 1 0 1 0	0 1 0 0 0 0 1 0 0 1 0 0 0 1 0 1	0 1 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 1 0 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 1 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 1 0 0	0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 0 0 0 2 0 0	0 1 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 1 0 0	0 1 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	距離別	勝利	千八百			
1月19日生	4月9日生	3月10日生	4月24日生	3月9日生	5月10日生	5月5日生	2月16日生	3月21日生	4月19日生	3月1日生	4月8日生	地方成績	兄弟馬				

❶馬連平均＝9210円

▼①人気は1連対で、④人気以下が5連対。波乱含み。

❷キャリア

▼2戦以下＝2、3～4戦＝5、5戦以上＝3。2戦以下の2頭は連対率1割。連対8頭が未勝利勝ちで、新馬勝ちは〔1-1-4-24〕と案外。

❸前走

▼連対8頭は前走①②着。前走①着馬が毎年連対。

ヒント

▼⑥カンティアーモ

フラワーカップ　過去5回の成績

| | | | | | | | | | | | | | | | | |

分59秒５の好時計で圧勝。骨折明けで状態はチェック。中山千八の舞台も課題。

▼**ヒラボクミニー**の新馬勝ちは時計が遅い。**マルコタージュ**も時計は遅いが、レースの最後１Ｆは11秒１と優秀。

うまやのはなし

①**ヒラボクミニー**〔押さえ〕
○村田師＝ここ目標に態勢は整う。初戦がいい勝ち方だったようにこの内容からこの相手でも通用していいはず。距離延長も良さそうだし、楽しみはある。
②**カンティアーモ**〔上位争〕
○太田助手＝課題を修正しつつ順調にきている。馬体の張りや艶もこの時期としては悪くない。持っている力を出し切ってくれれば。
③**スティックバイミー**〔注意〕
○伊藤大師＝緩んだ馬場はあまり得意ではないね。前走も三角あたりでノメッてしまい、そこからもう反応がなくなった。今回は集中力アップを図り浅いＢ着用。良馬場なら見直せる。
④**テリオスサラ**〔注意〕
○高柳瑞師＝期待した前走だがもうひとつな結果に終わってしまった。デキは良い意味で平行線だし、未勝利Ｖは中山千八でのものだからね。通用の素質はあると思うので見直したい。
⑤**ミアネーロ**〔圏内〕
○林師＝まだ精神的に繊細な面は残しているが、大事に使ってきたので一戦ごとの成長は感じる。スタンド前の発走＋荒れ馬場適性が鍵になるが、素質はあるのでスムーズな競馬なら。
⑥**カニキュル**〔通用可〕
○菊沢師＝仕上がり自体はいいが、コーナーで加速できるタイプではないので、中山変わりがどう出るか。前走はパドックでテンションが上がったので、そこは考慮してレースに臨む。
⑦**マルコタージュ**〔要注意〕
○小島茂師＝初戦は調教よりも実戦で良さを発揮してくれた。本当に良くなるのはまだ先だと思うが、右回りに変わるのは問題ない。今のポテンシャルでどういった走りができるか。
⑧**エルフストラック**〔互角〕
○中村師＝前走はタイミング良く出て、上手な競馬をしてくれた。再度の遠征競馬になるが、落ち着きがあり問題はないと思っているし、力差もないと思う。
⑨**ホーエリート**〔小差〕
○田島俊師＝四角で包まれ動けず、勢いがついたゴール前では締められてと、仕掛けての反応が速くないこの馬には前回は酷な競馬になったが、通用のメドはついたと思う。スムーズに動き出せれば…。
⑩**ラビットアイ**〔差なし〕
○鈴木孝師＝前走はスタート後に内へ逃げるロス。休み明けで伸び負けたのは想定の範囲内で悪い内容ではなかった。牝馬限定戦なら重賞でも。
⑪**テリオスルル**〔着なら〕
○田島俊師＝外枠で出負けして控えた前回だが、スローの上がり勝負。脚質的に伸びるのは厳しくなったが、我慢はしていたから。すんなり先行で武器である持久力生かす形がとれれば。
⑫**フォーザボーイズ**〔侮れぬ〕
○加藤征師＝前走後は少し気持ちが高ぶっていたので短期放牧を挟んだが、疲れ自体はなく、デキは引き続き良好。千六より千八の方が競馬もしやすいし、１勝馬でも遜色はないと思う。

これで決まり！ 大川浩史

フラワーＣ

▼中山千八で行われた35回で前走１勝クラス出走馬が18勝。そのうち17頭が前走１勝クラス①着だったが、今年は前走１勝クラス①着馬がいない。

前走１勝クラス①着馬不在の2013年は前走新馬・未勝利戦①着馬が①②③着。同じく２００９年は前走１勝クラス⑬⑦着馬が①③着。

今年は１勝クラス好走歴すらない馬にもチャンスがあり、狙いは**カニキュル**。ピッチ走法で中山内回りがベストのはず。

３連複⑥→②⑦⑧⑩（６点）

ファルコンＳ

▼前走の距離別成績（芝ダート計）は、千二〔１０２４９〕、千四〔５４２５６〕、千六〔６６８５８〕、二千〔０２００〕。千四重賞らしく距離短縮組が好成績だが、前走東京千四で０秒３差以上の①着馬は〔２２００〕。

前走、東京千四で０秒５差①着の**ソンシ**が中心。

３連単⑨→①⑪⑮（６点）

これで勝負
②-⑤
②-⑨
⑤-⑨
②-⑥
②-⑧
②-④
②-⑩

BSイレブン解説者
小木曽大祐

カンティアーモの新馬は２頭併走で千通過59秒３のハイペース。直線半ばで②着馬に交わされ普通の馬なら失速ですが、ラスト１Ｆで差し返しレコード勝ち。前走はその体力を生かさず折り合い重視で力を出せず終い。父同様、気分重視でこそ本領を発揮します。

これで勝負
②-⑩
⑤-⑩
②-⑤
⑥-⑩
⑩-⑫
⑨-⑩
①-⑩

日刊競馬解説者
柏木集保

ラビットアイの前走は直線でかなりの不利（ロス）があって牡馬相手に１分47秒２。④着でも、２週前の大接戦のきさらぎ賞をハナ差②着は日曜スプリングＳのウォーターリヒトで、レースレコードの１分46秒８だから価値がある。調教平凡は前走時と同じだ。

柏木集保の一点穴馬

▼中山の**フラワーＣ**は桜花賞まで中２週。今週はビッグレースの前哨戦となる重賞が４つ。土曜日阪神の若葉Ｓ(Ｌ)を含め、重要な競走が５つも集中する▲▼フラワーＣは最近10年、出走馬から桜花賞③着以内馬はいない。ただ、オークスとは関係する。22年の勝ち馬スタニングローズがオークス②着。21年の③着馬ユーバーレーベンは、この後１戦しオークスを制した▲▼気は早いが、中山１８００ｍの適性を考えながら、２カ月後のオークスも視野に入れたい。

ラビットアイ（父エピファネイア）の５戦はすべて１８００ｍ以上。特に価値があるのは前走つばき賞の④着。最初は２番手につけ、牡馬の有力馬が動き出すと５番手まで下げた▲▼直線は外に出て鋭く伸びかけたが、残り２００ｍで内の男馬に寄られ追うのを控えた。それで０秒３差は中身がある▲▼同じ京都１８００ｍでは２週前に、ビザンチンドリームが勝ち（２戦２勝）、ハナ差②着にウォーターリヒト（日曜スプリングＳに出走）が突っ込んだきさらぎ賞があり、１分46秒８のレースレコードだった。不利がありながら１分47秒２のレースレコードはラビットアイは見直せる▲▼後手に回ると厳しい中山千六、加えて時計も上がりも速かった前回だが、残り百で前が詰まらなければ差し切れたのではと思える伸びを見せたミアネーロ。追走楽な千八で改めて注目。

メインレース展望

黒津 紳一

オープン馬のいない組み合わせ。つばき賞は１勝クラスとはいえ、牡馬のメイショウタバルやキープカルムと小差なら、**ラビットアイ**で勝負になる。馬体が絞れつつ末脚の切れも増した印象。

中西 徹

▼**フラワーＣ優勝馬の前走成績**◎

年	前走	着順	人気	条件
14年	バウンスシャッセ	◎	①	五百万
15年	アルビアーノ	①	①	五百万
16年	エンジェルフェイス	①	①	未勝利
17年	ファンディーナ	①	①	五百万
18年	カンタービレ	①	①	未勝利
19年	コントラチェック	①	①	五百万
20年	アブレイズ	①	①	新馬
21年	ホウオウイクセル	①	②	フェア
22年	スタニングローズ	①	①	未勝利
23年	エミュー	1勝クラス		

中山 11R TMイチ推し 5 ミアネーロ
相手を一瞬で置き去り 精神面◎

中山 11R

1 ヒラボクミニー 美坂 勝浦 59.6 43.1 14.2 馬なり
24美DW稍助 手 69.2 53.7 38.0 12.2⑦馬なり
28美坂助手557 400 124馬なり併
2美DW稍助 手 6F85.3 68.3 54.2 39.8 12.3⑧馬なり先
9美坂助手554 402 122馬なり
13美DW稍田 辺 65.6 51.0 36.9 11.0⑤G前強併
（３歳未勝利ブレイクショット馬なりの内を追走併入）
↗ デビュー前に63秒台の脚力再び。調教なら即通用。【B】

2 カンティアーモ 美坂 助手 54.6 39.8 12.4 馬なり
21美DW稍助 手 70.5 55.5 40.0 12.6⑤馬なり
28美DW稍助 手 7F99.4 68.7 53.7 39.0 11.9⑤馬なり遅
6美DW重助 手 7F97.2 66.4 51.5 37.1 11.5④G前強先
10美坂助手546 397 123一杯追
13美DW稍助 手 6F86.6 69.6 54.8 39.6 11.9⑤馬なり併
（古３勝ココクレーター馬なりの外で先行併入）
↗ 日曜日の坂路追いでピリッとしてきた。態勢は整う。【B】

3 スティック 美芝良 64.7 49.2 36.1 11.7①馬なり併
13美DW稍助 手 66.4 51.6 37.5 11.6⑧馬なり併
（古２勝ゴキゲンサン馬なりの内を追走併入）
→ 大敗後だが馬体は締まる。ひと叩きの効果ありそう。【C】

4 テリオスサ 美W稍 6F83.2 66.6 51.8 36.8 11.9③馬なり併
29美坂助手575 427 132馬なり
7美DW稍石橋脩 6F83.2 66.2 51.2 36.6 11.6⑤G前強先
13美DW稍助 手 66.8 52.2 37.5 11.7⑦馬なり
↗ 馬体の肌ツヤが良くなり動きも軽快。良化大きい。【B】

5 ミアネーロ 美W稍 68.3 52.4 37.2 11.1⑧G前強先
2美坂助手532 379 120馬なり併
6美DW重津 村 67.9 51.6 36.6 11.3⑧馬なり先
10美DW稍助 手 71.5 54.9 40.0 12.5⑧馬なり
13美DW稍津 村 68.5 52.5 36.9 11.1⑧馬なり先
（古３勝ローズボウル一杯の内を追走1秒先着）
↗ 線の細さ残るが相手を一瞬で置き去り。精神面◎。【A】

6 カニキュル 美W稍 6F84.5 67.7 52.6 38.2 11.8⑥馬なり併
21美坂調師533 387 127馬なり併
25美DW稍助 手 69.5 54.8 39.0 11.6⑥馬なり併
28美DW稍助 手 6F80.8 64.5 49.9 35.9 11.4④強めに併
6美DW重戸 崎 6F83.3 67.1 52.2 37.3 11.2③馬なり併
13美DW稍助 手 67.4 52.2 37.4 11.3⑤馬なり
↗ 2週前に好時計。水っぽさ抜けブランクの心配皆無。【B】

7 マルコター 美W重 6F84.8 69.9 55.4 40.1 12.3⑦馬なり併
29美坂助手542 403 137馬なり
6美DW重調教師 6F86.6 70.1 54.6 39.9 12.1⑦馬なり遅
9美DW重調教師 56.8 40.0 11.6⑨一杯追併
13美DW稍杉 原 6F82.5 66.0 51.6 37.5 12.0⑦馬なり遅
（３歳未勝利ヘヴィリピーテッド馬なりの内を追走１馬身遅れ）
↗ ３頭の真ん中で遅れも手ごたえ十分。体に幅が出る。【B】

8 エルフストラック 栗坂 見習 53.2 38.3 13.2 一杯追
8栗坂助手597 439 142馬なり 13栗坂助手547 388 125馬なり併
（３歳未勝利カリメロ馬なりを追走併入）
→ 中２週を考慮した内容も手ごたえ十分。状態安定。【B】

9 ホーエリー 美W稍 6F83.2 66.6 51.4 37.0 11.7⑥直強め遅
10美DW稍助 手 6F86.3 69.7 55.0 40.4 11.7③強めに
13美DW稍 原 6F82.6 66.2 50.8 36.4 11.5⑤馬なり先
（古１勝ブライテストドーン一杯の内を追走２馬先着）
↗ 間隔があいた前回より気持ちが前向き。雰囲気ＵＰ。【C】

10 ラビットアイ 栗坂 助手 53.6 39.4 12.4 強めに
6栗CW重助 手 7F98.0 67.2 52.9 37.8 11.8⑦馬なり先
13栗坂助手555 407 126末強め
→ 時計はこれで問題ない馬。脚どり確かで好調子。【B】

11 テリオスル 美W稍 6F83.0 67.3 52.6 37.9 11.6③馬なり併
13美DW稍松 岡 69.7 54.3 38.9 11.2⑧馬なり
→ 中２週で終い重点。シャープに伸びて悪くない。【B】

12 フォーザボ 美W稍 67.5 52.5 38.3 12.3⑦馬なり
8美坂助手554 404 132馬なり
13美DW稍横山和 6F84.9 68.9 53.0 37.9 12.4⑥馬なり併
（３歳未勝利ギースパッハ馬なりの内を追走併入）
→ 馬体を維持して動きもパワフル。体調は高値安定。【B】

最高タイムランキング
中山11Ｒ 丸囲みは着順

1.46.4	カンティアーモ	良①	新潟23年７月
1.47.2	ラビットアイ	良④	京都24年２月
1.48.0	テリオスルル	良⑩	東京23年11月
1.48.0	フォーザボーイズ	良①	東京23年11月
1.48.7	テリオスサラ	稍①	中山23年９月
1.49.6	ミアネーロ	良①	中山23年９月
1.49.7	ホーエリート	重①	東京23年10月
1.50.1	マルコタージュ	良①	東京24年１月
1.50.7	エルフストラック	稍②	中山24年２月
1.52.7	スティックバイミー	稍③	中山24年２月

日刊競馬ホームページ
https://www.nikkankeiba.co.jp

ジョッキー 勝率10傑
①ルメール	.275	
②川 田	.270	
③武 豊	.190	
④坂井瑠	.182	
⑤ムルザバエフ	.179	
⑥戸 崎	.174	
⑦浜 中	.160	
⑧横山武	.152	
⑨鮫島駿	.144	
⑩藤岡佑	.140	

3月10日まで 6勝以上

トレーナー 勝率10傑
①木 村	.256	
②野 中	.245	
③田中博	.220	
④中内田	.208	
⑤嘉 藤	.205	
⑥友 道	.203	
⑦大久保龍	.196	
⑧岡 田	.188	
⑨上 村	.180	
⑩鹿戸雄	.164	

3月10日まで 6勝以上

スタッフ予想

	8 12 フォー	8 11 テリオ	7 10 ラビッ	7 9 ホーエ	6 8 エルフ	6 7 マルコ	5 6 カニキ	5 5 ミアネ	4 4 テリオ	3 3 スティ	2 2 カンテ	1 1 ヒラボ
脚質	↑	↑	…	…	…	…	…	…	…	…	…	↑
能力指数	54	50	49	47	54	47	48	49	54	45	50	47
本村田口弘	▲	△	△	…	△	…	△	◎	▲	…	○	△
中野口松	△	…	…	…	△	…	◎	▲	△	…	○	…
沢谷崎小	△	…	◎	△	△	…	△	△	▲	◎	○	△
宮山樋小	△	…	…	…	…	…	◎	○	△	…	▲	…
廣永㊐㊐	◎	…	…	…	…	…	△	△	◎	△	▲	△
	△	…	…	…	…	△	○	△	△	△	△	▲
	△	…	△	◎	…	…	△	▲	△	▲	…	△
	△	…	◎	…	…	…	▲	△	…	…	…	◎
全成績	1 2 0 0	1 0 1 3	1 0 0 4	1 0 1 2	1 1 2 0	1 0 0 1	1 1 0 0	1 1 0 2	1 1 1 2	1 0 0 1	1 0 0 1	1 0 0 0
連対数	0 1 0 0	0 1 0 0	1 0 0 0	0 0 1 0	0 1 1 0	0 1 0 0	0 1 1 0	0 0 1 1	0 2 0 0	0 1 0 0	0 1 0 0	0 1 0 0
逃げ 先行 差し 追込												
時計 最高 最低	430 ～ 426	458	480	466	478 ～ 462	452	496 ～ 494	478	474 ～ 468	458	486	456